

令和 7 年度

山家地区配水管布設工事（推進工）

数 量 計 算 書

（開削工）

数量総括表
(開削工法)

数量総括表

開削工

工 種	名 称	形 状 寸 法	単位	数 量	備 考
1. 土工					
	舗装切断工	As版カッター t = 15 c m まで	m	460	
	〃	Co版カッター t = 15 c m まで	m		
	舗装版取り壊し工	排出ガス対策型 B H0. 28m3 As, t = 15 c m 以下	m ²	140	
	〃	排出ガス対策型 B H0. 28m3 Co, t = 15 c m 以下	m ²		
	残土処理工	B H0. 28m3 Asカール, DT4t運搬	m ³	6	
	〃	B H0. 28m3 Coカール, DT4t運搬	m ²		
	処分費	A s ガール	t	13	
	〃	Coカール	t		
	床掘工	排出ガス対策型 B H0. 28m3 れ質土	m ³	140	
	ダスト埋戻工	排出ガス対策型 B H0. 28m3 ダスト, タンパ	m ³	60	
	発生土埋戻工	排出ガス対策型 B H0. 28m3 発生土, タンパ	m ³	38	
	残土処理工	B H0. 28m3積込み れ質土, DT4t運搬	m ³	100	
	処分費	れ質土	m ³	100	
2. 仮舗装復旧工					
	表層工 車道 (国道)	人力、W=1. 4m未満、ハッドカール	m ²		
	表層工 車道 (市道)	人力、W=1. 4m未満、ハッドカール 再生密粒度As20, t = 3cm	m ²	142	
	上層路盤工 車道 (国道)	人力、W=1. 4m未満、タンパ転圧 RM-40、t = 25cm 車道	m ²		

数量総括表

配水管布設工事(1工区)

開削工

工 種	名 称	形 状 寸 法	単位	数 量	備 考
	上層路盤工 車道 (市道)	人力、W=1.4m未満、タコパ°転圧 M-30、t =11cm 車道	m ²	142	
	下層路盤工 車道 (市, 国道)	人力、W=1.8m未満、タコパ°転圧 RC-40、t =15cm 車道	m ²	142	
3. 土留工					
	軽量鋼矢板	L=2.00m	m	12	
	軽量金属支保	1 段	m	12	
4. 本舗装復旧工					
	<舗装取壊し、掘削>				
	舗装切断工	As版カッター t =15 c m まで	m	200	
	舗装切断工	Co版カッター t =15 c m まで	m		
	As舗装版取壊工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t =15cm以下	m ²	460	
	Co舗装版取壊工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t =15cm以下	m ²		
	舗装切削	As t=5cm	m ²		
	舗装殻処理工	積込 DT10 t 運搬 Asガラ	m ³	17	
	舗装殻処理工	積込 DT10 t 運搬 Coガラ	m ³		
	処分費	Asガラ	t	40	
	処分費	Coガラ	t		
	床堀	排出ガス対策型 BH0.28m3 イ質土	m ³	1	
	残土処理工	BH積込 DT4 t 運搬 土砂	m ³	1	

数量総括表

配水管布設工事(1工区)

開削工

工 種	名 称	形 状 寸 法	単位	数 量	備 考
	処分費	土砂	m ³	1	
	<本舗装復旧>				
	(国道) 表層工 (オーバーレイ 車道)	車道 1.4m<b≤3.0m (タックコート) 細粒度アスコン改質Ⅰ型 t=5cm	m ²		
	(国道) 表層工	車道 1.4m>b (タックコート) 細粒度アスコン改質Ⅰ型 t=5cm	m ²		
	(国道) 表層工	車道 1.4m> (タックコート) 再生粗粒度アスコン t=5cm	m ²		
	(国道) 表層工	車道 1.4m>b(フライムコート) 再生瀝青安定処理材 t=5cm	m ²		
	(市道) 表層工	車道 1.4m<b≤3.0m (フライムコート) 再生密粒度アスコン t=4cm	m ²	464	
	(市道) コンクリート舗装工	人力舗設 t=10cm	m ²		
	<区画線>				
	区画線工	溶融式 実線 W=0.15cm 白色	m	4	
	区画線工	溶融式 実線 W=0.20cm 水色	m		
	区画線工	溶融式 実線 W=0.15cm 黄色	m		
5. 配管材料					
	<EF形HPPE φ150>				
	EF 受口付直管	φ150×5,000	本	57	切管用 51 + 6 = 57
	EFソケット	φ150	個	4	
	EF両受ベンட்	φ150×90°	個	2	
	EF両受ベンட்	φ150×45°	個	1	

数量総括表

配水管布設工事(1工区)

開削工

工 種	名 称	形 状 寸 法	単位	数 量	備 考
	EF両受ベント	$\phi 150 \times 11 \frac{1}{4}^{\circ}$	個	1	
	EF片受ベント	$\phi 150 \times 11 \frac{1}{4}^{\circ}$	個	2	
	EF片受ベント	$\phi 150 \times 22 \frac{1}{2}^{\circ}$	個	1	
	EF片受ベント	$\phi 150 \times 45^{\circ}$	個	2	
	EF両受チーズ	$\phi 150 \times \phi 75$	個	1	
	PE挿口付ソトシル仕切弁	$\phi 150$ 7.5k	個	1	
	PE挿口付鋳鉄製T字管	7.5K GF $\phi 150 \times \phi 75$	本	3	
	メカニカルキャップ	$\phi 150$	個	2	
	フランジ短管	7.5K RF-GF形 $\phi 75 \times 100H$	個		
	フランジ短管	7.5K RF-GF形 $\phi 75 \times 200H$	個		
	フランジ短管	7.5K RF-GF形 $\phi 75 \times 400H$	個	1	
	補修弁	7.5K RF-GF形 $\phi 75 \times 100H$	個	1	
	補修弁	7.5K RF-GF形 $\phi 75 \times 150H$	個		
	急速空気弁	7.5K RF $\phi 25$	個	1	
	フランジ接合材	緩み止BN・マルチガスケット $\phi 75$ 7.5k GF	組	3	
	埋設標示シート	W=150mm 2倍折込	m	231.3	
	ローテイングワイヤー		m	231.3	
	さや管	SP $\phi 200$	m	2.0	

数量総括表

配水管布設工事(1工区)

開削工

工 種	名 称	形 状 寸 法	単位	数 量	備 考
	エンドシール	150×250	個	2	
	スチールストラップ	φ 200用	個	2	
	スチールストラップ	φ 150用	個	2	
	ラチスペーサー	φ 150 F41タイプ	個	60	
	ラチスペーサー	φ 150 G41タイプ	個	30	
	EFキャップ	φ 150	個	1	
	〈EF形HPPE φ 50〉				
	EF 片受レギュサ	φ 75× φ 50	個	1	
	EF 受口付直管(切用)	φ 50×5,000	本	1	
	EFソケット	φ 50	個	1	
	EF片受ベンド	φ 50×90°	個	1	
	PE挿口付ソフツシル仕切弁	φ 50 7.5k	個	1	
	埋設標示シート	W=150mm 2倍折込	m	2.2	
	ロケーティングワイヤー		m	2.2	
6. 布設工					
	〈HPPE φ 150〉				
	ポリエチレン管据付工	融着接合 φ 150	m	285.5	
	ポリエチレン管継手工	融着接合 (片受口部) φ 150	口	63	

数量総括表

配水管布設工事(1工区)

開削工

工 種	名 称	形 状 寸 法	単位	数 量	備 考
	ポリエチレン管継手工	融着接合(両受口部) φ150	箇所	9	
	ポリエチレン管切断工	φ150	口	13	
	ポリエチレン管メカニカル継手工	φ150	口	2	
	ソトシール仕切弁設置工	φ150 7.5k	基	1	
	ソトシール仕切弁設置工	φ100 7.5k	基		
	空気弁設置工	人力施工 φ13～φ25	基	1	
	フランジ継手工	φ75 7.5k	口	3	
	埋設表示シート取付工	W=15cm, ダブル, 50m/巻	m	231.3	
	ローテイングワイヤー		m	231.3	
	通水試験工	φ150以下	日	0.2	
	<HPPE φ50>				
	ポリエチレン管据付工	融着接合 φ50	m	2.1	
	ポリエチレン管継手工	融着接合(片受口部) φ75	口	1	
	ポリエチレン管継手工	融着接合(片受口部) φ50	口	2	
	ポリエチレン管継手工	融着接合(両受口部) φ50	箇所	1	
	ポリエチレン管切断工	φ50	口	1	
	ソトシール仕切弁設置工	φ50 7.5k	基	1	
	埋設表示シート取付工	W=15cm, ダブル, 50m/巻	m	2.2	

数量総括表

配水管布設工事(1工区)

開削工

工 種	名 称	形 状 寸 法	単位	数 量	備 考
	ロケティングワイヤー		m	2.2	
7. 弁室工					
材料	<仕切弁室>				
	鉄蓋	円形1号 H=150 CVOS-21G-15L	個	2	
	調整リング	φ250 H=100 NVK-25-100K	個	2	
	上下部壁	φ250/φ350 H=300 NVK-25-300CA	個	2	
	底板	φ350 H=70 NHVO-25-70S (KRE)	個	2	
設置工	仕切弁鉄蓋設置工	円形1号 円形 250mm×H150	箇所	2	
	仕切弁筐設置工	ビコン製 調整リング φ250×H100	箇所	2	
	仕切弁筐設置工	ビコン製 1	箇所	2	
	仕切弁筐設置工	ビコン製 底板 φ350×H70	箇所	2	
材料	<空気弁室>				
	鉄蓋	円形3号 H=100 CVOS-50G-10L (UED)	個	1	
	上部壁	φ500 H=200 WO-50-200A Nツキ	個	1	
	中部壁	φ500 H=100 NHVO-50-100B	個	1	
	下部壁	φ500 H=200 NHVO-50-200CH	個	1	
	底板	φ500 H=40 NHVO-50-40S	個	1	

数量総括表

配水管布設工事(1工区)

開削工

工 種	名 称	形 状 寸 法	単位	数 量	備 考
設置工	空気弁鉄蓋設置工	円形3号 円形 500mm×H100	個	1	
	空気弁筐設置工	樹脂製 上部壁 φ500×H200	個	1	
	空気弁筐設置工	樹脂製 中部壁 φ500×H100	個	1	
	空気弁筐設置工	樹脂製 下部壁 φ500×H200	個	1	
	空気弁筐設置工	樹脂製 底板 φ500×H40	個	1	
8. 通水試験工					
	通水試験工	φ150以下 既設管と連絡せず給水車注水	日	0.2	
9. 安全対策工					
	交通誘導員		人	50	
10. 消火栓工					
材料	消火栓(単口)	7.5K RF φ75	個	2	
	補修弁	7.5K RF-GF形 φ75×100H	個	2	
	フランジ短管	7.5K RF-GF形 φ75×100H	個	2	
	フランジ接合材	GF φ75 7.5k SUS・BN	組	6	
11. 布設工					
	消火栓設置	機械施工 地下式(単口)	箇所	2	
	フランジ継手工	φ75 7.5k	口	6	
12. 弁室工					

数量総括表

配水管布設工事(1工区)

開削工

工 種	名 称	形 状 寸 法	単位	数 量	備 考
材料	<消火栓室>				
	鉄蓋	円形3号 H=100 CVOS-50G-10L(UED)	個	2	
	上部壁	φ 500 H=200 WO-50-200A Nツキ	個	2	
	中部壁	φ 500 H=100 NHVO-50-100B	個	2	
	下部壁	φ 500 H=200 NHVO-50-200CH	個	2	
	底板	φ 500 H=40 NHVO-50-40S	個	2	
設置工	消火栓鉄蓋設置工	円形3号 円形 500mm×H100	個	2	
	消火栓筐設置工	ビコン製 上部壁 φ 500×H200	個	2	
	消火栓筐設置工	ビコン製 中部壁 φ 500×H100	個	2	
	消火栓筐設置工	ビコン製 下部壁 φ 500×H200	個	2	
	消火栓筐設置工	ビコン製 底板 φ 500×H40	個	2	
13. 安全対策工					
	交通誘導員		人		

配水管150mm 材料

名 称	形状・寸法	単位	管長	図面別数量										設計 計上 数量	布設工			継手工				
				配管詳細図											289.33m	延 長	消火栓	空気弁	融着接合		メカニカル	フランジ
				詳細図(1) 0.67m	詳細図(1) 1.44m	詳細図(1) 61.44m	詳細図(1) 106.32m	詳細図(1) 14.72m	詳細図(1) 4.36m	詳細図(1) 10.83m	詳細図(1) 86.76m	詳細図(1) 0.99m	詳細図(1) 1.80m			HPPE	箇所数	箇所数	1口数	2口数	口数	口数
																φ 150	φ 75	φ 25	φ 150	φ 150	φ 150	φ 75
EF 受口付直管	φ 150×5,000	本	5.00			11	21	2		1	16			51	255.00			51				
EF 受口付直管(切用)	φ 150×5,000	本	5.00											切管調査 6	25.15			6				
EFソケット	φ 150	個	—			1	1			1			1	4					4			
EF両受ベント	φ 150×90°	個	0.66								2			2	1.32				2			
EF両受ベント	φ 150×45°	個	0.46									1		1	0.46				1			
EF両受ベント	φ 150×11 1/4°	個	0.34	1										1	0.34				1			
EF片受ベント	φ 150×11 1/4°	個	0.49			1				1				2	0.98			2				
EF片受ベント	φ 150×22 1/2°	個	0.53				1							1	0.53			1				
EF片受ベント	φ 150×45°	個	0.62					1	1					2	1.24			2				
EF両受チーズ	φ 150×φ 75	個	0.50		1									1	0.50				1			
PE挿口付ソトシール仕切弁	φ 150 7.5k	個	1.02		1									1	1.02							
PE挿口付鋳鉄製T字管	7.5K GF φ 150×φ 75	本	0.93			1				1			1	3	2.79							
メカニカルキャップ	φ 150	個	—	1									1	2						2		
フランジ短管	7.5K RF-GF形 φ 75×100H	個	—											—								
フランジ短管	7.5K RF-GF形 φ 75×200H	個	—											—								
フランジ短管	7.5K RF-GF形 φ 75×400H	個	—										1	1								
補修弁	7.5K RF-GF形 φ 75×100H	個	—										1	1								

配水管150mm 材料

名 称	形状・寸法	単位	管長	図面別数量										設計 計上 数量	布設工			継手工			
				配管詳細図											延 長	消火栓	空気弁	融着接合		メカニカル	フランジ
				詳細図(1)	詳細図(1)	詳細図(1)	詳細図(1)	詳細図(1)	詳細図(1)	詳細図(1)	詳細図(1)	詳細図(1)	詳細図(1)		HPPE	箇所数	箇所数	1口数	2口数	口数	口数
				0.67m	1.44m	61.44m	106.32m	14.72m	4.36m	10.83m	86.76m	0.99m	1.80m		289.33m	φ 150	φ 75	φ 25	φ 150	φ 150	φ 150
補修弁	7.5K RF-GF形 φ75×150H	個	—																		
急速空気弁	7.5K RF φ25	個	—										1	1		1					
フランジ 接合材	緩み止BN・マルチガasket φ75 7.5k GF	組	—										3	3					3		
埋設標示シート	W=150mm 2倍折込	m	—								平面延長-推進区間 288.25-57.00=231.25			231.3							
ケーティングワイヤー		m	—											231.3							
さや管	SP φ200	m	—			2.00								2.0							
エンドシール	150×250	個	—			2								2							
スチールストラップ	φ200用	個	—			2								2							
スチールストラップ	φ150用	個	—			2								2							
ラチスパーサー	φ150 F41タイプ	個	—								30か所×2 60			60							
ラチスパーサー	φ150 G41タイプ	個	—								30か所×1 30			30							
EFキャップ	φ150	個	—	※内挿管挿入時に、挿入管の先端に取り付け 管挿入後、切断撤去													1				
											1			1			1				
計															289.33		1	63	9	2	3

配水管布設工

(1 工区)

名 称	形状・寸法	単位	算 式	設計計上 数 量
<布設工>				
HPPE φ150				
ホ°ポリエチレン管据付工	融着接合 φ150	m	仕切弁 消火栓、空気弁 289.33 − 1.02 − 2.79 = 285.52	285.5
ホ°ポリエチレン管継手工	融着接合（片受口部） φ150	口	63 = 63	63
ホ°ポリエチレン管継手工	融着接合（両受口部） φ150	箇所	9 = 9	9
ホ°ポリエチレン管切断工	φ150	口	切管調書より 内挿管挿入時先端EFキャップ切断 12 + 1 = 13	13
ホ°ポリエチレン管メカニカル継手工	φ150	口	2 = 2	2
ソトシール仕切弁設置工	φ150 7.5k	基	1 = 1	1
ソトシール仕切弁設置工	φ100 7.5k	基	=	
空気弁設置工	人力施工 φ13〜φ25	基	1 = 1	1
フランジ継手工	φ75 7.5k	口	3 = 3	3
埋設表示シート取付工	W=15cm, ダブル, 50m/巻	m	231.3 = 231.3	231.3
ロケティンクワイヤー		m	231.3 = 231.3	231.3
<通水試験工>				
通水試験工	φ150以下	日	289.3 ÷ 1250 = 0.230	0.23

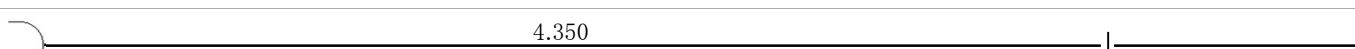

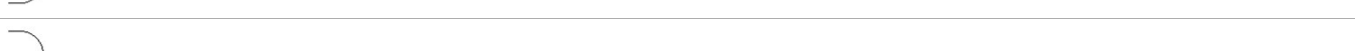
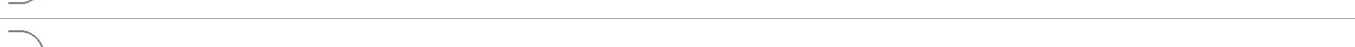

配水管50mm 材料 〈排水工〉

名 称	形状・寸法	単位	管長	図面別数量									設計 計上 数量 2.60m	布設工				継手工			
				配管詳細図										延 長		仕切弁	空気弁	融着接合		融着接合	
				排水工 2.60m										HPPE	HIVP	箇所数	箇所数	1口数	2口数	1口数	2口数
														φ 50	φ 50	φ 50	φ 25	φ 75	φ 75	φ 50	φ 50
EF 片受レデュサ	φ 75× φ 50	個	0.74	1								1	0.74				1				
EF 受口付直管(切用)	φ 50×5,000	本	5.00	1								1	1.02						1		
EFソケット	φ 50	個	—	1								1								1	
EF片受ベント	φ 50×90°	個	0.37	1								1	0.37						1		
PE挿口付ソフトシル仕切弁	φ 50 7.5k	個	0.68	1								1	0.68			1					
埋設標示シート	W=150mm 2倍折込	m	—	2.20								2.20									
ロケティングワイヤ		m	—	2.20								2.20									
計													2.81			1		1		2	1

配水管布設工

(1工区)

名 称	形状・寸法	単位	算 式	設計計上 数 量
<布設工>				
HPPE φ50				
ホリェチレン管据付工	融着接合 φ50	m	仕切弁 $2.81 - 0.68 = 2.13$	2.1
ホリェチレン管継手工	融着接合（片受口部） φ75	口	$1 = 1$	1
ホリェチレン管継手工	融着接合（片受口部） φ50	口	$2 = 2$	2
ホリェチレン管継手工	融着接合（両受口部） φ50	箇所	$1 = 1$	1
ホリェチレン管切断工	φ50	口	切管調書より $1 = 1$	1
ソフソール仕切弁設置工	φ50 7.5k	基	$1 = 1$	1
埋設表示シート取付工	W=15cm, タプル, 50m/巻	m	$2.2 = 2.2$	2.2
ロケティングワイヤー		m	$2.2 = 2.2$	2.2
<通水試験工>				
通水試験工	φ150以下	日	$2.8 \div 1250 = 0.002$	0.002

HPPE φ 150 直管 切管調書					(1工区)		
本数	切 管 組 み 合 わ せ				長 さ	残 管	切断 (口)
	供用						
	[HPPE φ 150]						
1					4.450	0.550	4
2					4.290	0.710	4
3					4.140	0.860	1
4					3.740	1.260	1
5					4.350	0.650	1
6					4.180	0.820	1
							
							
							
							
							
							
							
							
合計	受口付直管(切用) 6 本				25.150	4.850	12

HPPE φ50 直管 切管調書				
(1工区)				
本数	切管組み合わせ	長さ	残管	切断 (口)
	[HPPE φ50]			
1		1.020	3.980	1
				
				
				
				
				
				
				
				
				
				
				
				
				
				
合計	受口付直管(切用) 1 本	1.020	3.980	1

弁室集計表

(1工区)

[illegible]

弁室設置工

(1工区)

名 称	形状寸法	単位	算 式	設計計上 数 量
<仕切弁>				
仕切弁鉄蓋設置工	円形1号 円形 250mm×H150	箇所	2	2
仕切弁筐設置工	レゾコン製 調整リング φ250×H100	箇所	2	2
仕切弁筐設置工	レゾコン製 上下部壁 φ250/350×H300	箇所	2	2
仕切弁筐設置工	レゾコン製 底板 φ350×H70	箇所	2	2
<空気弁>				
空気弁鉄蓋設置工	円形3号 円形 500mm×H100	箇所	1	1
空気弁筐設置工	レゾコン製 上部壁 φ500×H200	箇所	1	1
空気弁筐設置工	レゾコン製 中部壁 φ500×H100	箇所	1	1
空気弁筐設置工	レゾコン製 下部壁 φ500×H200	箇所	1	1
空気弁筐設置工	レゾコン製 底板 φ500×H40	箇所	1	1

土工集計表

1工区

項 目		土 工 番 号								単位	計	設計数量
名 称	形状寸法	土工① 市道車道As D= 0.70 HPPE φ 150	土工② 市道車道As D= 1.44 HPPE φ 150	土工③ 市道車道As D= 1.10 HPPE φ 150	土工④ 市道車道As D= 0.76 HPPE φ 50							
<土工>												
舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	432.40	24.00	3.58	2.90					m	462.88	460
〃	Co版カッター t=15cmまで									m		
舗装版取り壊し工	排出ガス対策型 BH0.28m3 As,t=15cm以下	129.72	10.80	1.07	0.87					m ²	142.46	140
〃	排出ガス対策型 BH0.28m3 Co,t=15cm以下									m ²		
残土処理工	BH0.28m3 Asガラ,DT4t運搬	5.19	0.43	0.04	0.03					m ³	5.69	6
〃	BH0.28m3 Coガラ,DT4t運搬									m ²		
処分費	Asガラ	12.20	1.01	0.09	0.07					t	13.37	13
〃	Coガラ									t		
床掘工	排出ガス対策型 BH0.28m3 レキ質土	121.94	18.14	1.44	0.77					m ³	142.29	140
ダスト埋戻工	排出ガス対策型 BH0.28m3 ダスト, タンバ	56.86	4.88	0.47	0.31					m ³	62.52	60
発生土埋戻工	排出ガス対策型 BH0.28m3 発生土, タンバ	27.24	10.26	0.66	0.23					m ³	38.39	38
残土処理工	BH0.28m3積込み レキ質土,DT4t運搬 L=0.0km	91.67	6.74	0.71	0.51					m ³	99.63	100
処分費	レキ質土	91.67	6.74	0.71	0.51					m ³	99.63	100
<舗装仮復旧工>												
表層工 車道(国道)	人力,W=1.4m未満、ハド'ガイ'									m ²		
表層工 車道(市道)	人力,W=1.4m未満、ハド'ガイ' 再生密粒度As13, t=3cm	129.72	10.80	1.07	0.87					m ²	142.46	142
上層路盤工 車道(国道)	人力,W=1.4m未満、タンバ'転圧 RM-40,t=25cm 車道									m ²		
上層路盤工 車道(市道)	人力,W=1.4m未満、タンバ'転圧 M-30,t=11cm 車道	129.72	10.80	1.07	0.87					m ²	142.46	142
下層路盤工 車道(市、国道)	人力,W=1.4m未満、タンバ'転圧 RC-40,t=15cm 車道	129.72	10.80	1.07	0.87					m ²	142.46	142
<土留工>												
軽量鋼矢板	L=2.00m		12.00							m	12.00	12
軽量金属支保	1段		12.00							m	12.00	12

土工延長集計表

1工区

[illegible]

1.0式当り

	土被り	H	外径	h1	h2
土工 ①	700	980	180	210	480
土工 ③	1100	1380	180	610	480
土工 ④	760	920	60	270	360

土工 ②

市道車道As

HPPE

φ 150

土工数量計算書

1.0式当り

略 図	工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量								
			算 式	数 量										
<div> <div>HPPE φ 150 土被り 1.44 m</div> <div> <div>土工延長</div> <div>土工延長集計表より</div> <div>=</div> <div>12.00 m</div> </div> <div> <div>H</div> <div>= 1.44 + 0.18 + 0.10 =</div> <div>1.720 m</div> </div> <div> <div>掘削深</div> <div>機械 = 1.44 + 0.18 + 0.10 - 0.04 =</div> <div>1.680 m</div> </div> <div> <div>埋戻深 h2</div> <div>ダスト = 0.20 + 0.18 + 0.10 =</div> <div>0.480 m</div> </div> <div> <div>埋戻深 h1</div> <div>在来土 = 0.04 + 1.68 - 0.48 - 0.29 =</div> <div>0.950 m</div> </div> </div> <div> <div> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>土被り</th><th>H</th><th>h1</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土工②</td><td>1440</td><td>1720</td><td>950</td></tr> </tbody> </table> </div> </div>		土被り	H	h1	土工②	1440	1720	950	<土工>					
	土被り	H	h1											
土工②	1440	1720	950											
	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	24.00								
	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=15cm以下	0.900 × 1.0	0.900	m2	10.80								
	As殻処理工		0.900 × 0.04	0.036	m3	0.43								
	As殻処分		0.43 × 2.35	1.011	t	1.01								
	掘削工	土砂 BH0.28m3	0.900 × 1.680	1.512	m3	18.14								
	埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンパ転圧	h2 (配管控除) 0.900 × 0.480 - 0.025	0.407	m3	4.88								
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンパ転圧	h1 0.900 × 0.950	0.855	m3	10.26								
	残土処理工		18.14 - (10.26 ÷ 0.9)	6.74	m3	6.74								
	<舗装仮復旧工>													
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドガット 再生密粒度As20 t=3cm、PK-4	0.900 × 1.0	0.900	m2	10.80								
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 粒度調整碎石M-30 t=11cm	0.900 × 1.0	0.900	m2	10.80								
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 再生碎石RC-40 t=15cm	0.900 × 1.0	0.900	m2	10.80								
<div>埋戻控除</div> <div>HPPE 0.18² × π / 4 = 0.025</div>														

土工 ③

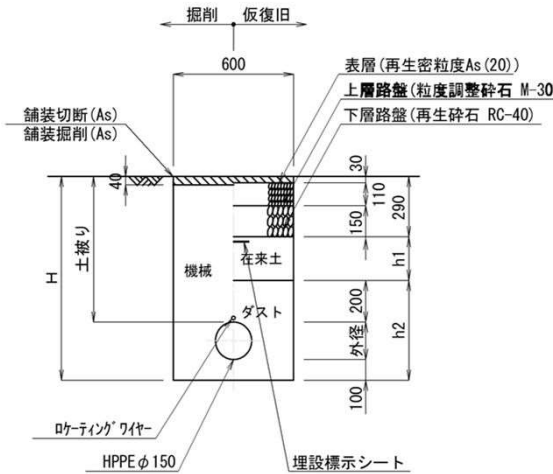

市道車道As

HPPE

φ 150

土工数量計算書

1.0式当り

略 図					工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
							算 式	数 量		
HPPE φ 150 土被り 1.10 m					<土工>				m	
土工延長	土工延長集計表より = 1.79 m				舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	3.58
H	= 1.10 + 0.18 + 0.10 = 1.380 m				As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=15cm以下	0.600 × 1.0	0.600	m2	1.07
掘削深	機械 = 1.10 + 0.18 + 0.10 - 0.04 = 1.340 m				As殻処理工		0.600 × 0.04	0.024	m3	0.04
埋戻深 h2	ダスト = 0.20 + 0.18 + 0.10 = 0.480 m				As殻処分		0.04 × 2.35	0.094	t	0.09
埋戻深 h1	在来土 = 0.04 + 1.34 - 0.48 - 0.29 = 0.610 m				掘削工	土砂 BH0.28m3	0.600 × 1.340	0.804	m3	1.44
					埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンバ転圧	h2 (配管控除) 0.600 × 0.480 - 0.025	0.263	m3	0.47
					埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンバ転圧	h1 0.600 × 0.610	0.366	m3	0.66
					残土処理工		1.44 - (0.66 ÷ 0.9)	0.71	m3	0.71
					<舗装仮復旧工>					
					As表層工(車道)	車道 人力 ハンドガット 再生密粒度As20 t=3cm、PK-4	0.600 × 1.0	0.600	m2	1.07
					上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 粒度調整碎石M-30 t=11cm	0.600 × 1.0	0.600	m2	1.07
					下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンバ転圧 再生碎石RC-40 t=15cm	0.600 × 1.0	0.600	m2	1.07
					埋戻控除 HPPE 0.18 ² × π / 4 = 0.025					

土工 ④

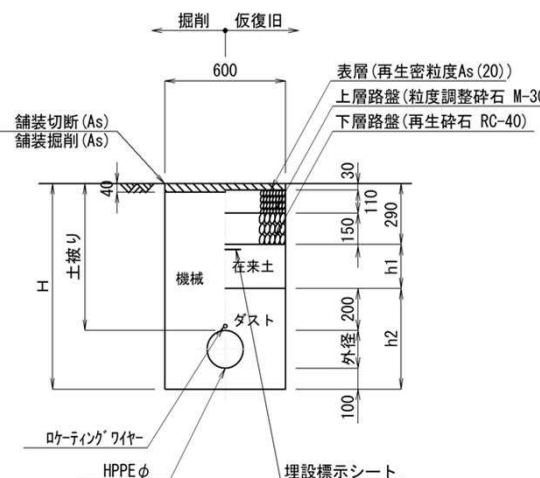
市道車道As

HPPE

φ 50

土工数量計算書

1.0式当り

略 図					工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
							算 式	数 量		
HPPE φ 50 土被り 0.76 m					<土工>					
土工延長	土工延長集計表より = 1.45 m				舗装切断工	As版カッター				
H	= 0.76 + 0.06 + 0.10 = 0.920 m					t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	2.90
掘削深	機械 = 0.76 + 0.06 + 0.10 - 0.04 = 0.880 m				As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込				
埋戻深 h2	ダスト = 0.20 + 0.06 + 0.10 = 0.360 m					BH0.28m3, t=15cm以下	0.600 × 1.0	0.600	m2	0.87
埋戻深 h1	在来土 = 0.04 + 0.88 - 0.36 - 0.29 = 0.270 m				As殻処理工		0.600 × 0.04	0.024	m3	0.03
					As殻処分		0.03 × 2.35	0.071	t	0.07
					掘削工	土砂				
						BH0.28m3	0.600 × 0.880	0.528	m3	0.77
					埋戻工	ダスト				
						BH0.28m3 タンパ転圧	h2 (配管控除) 0.600 × 0.360 - 0.003	0.213	m3	0.31
					埋戻工	在来土				
						BH0.28m3 タンパ転圧	0.600 × 0.270 h1	0.162	m3	0.23
					残土処理工		0.77 - (0.23 ÷ 0.9)	0.51	m3	0.51
					<舗装仮復旧工>					
					As表層工(車道)	車道 人力 ハットガイト				
						再生密粒度アスコン t=3cm、PK-4	0.600 × 1.0	0.600	m2	0.87
					上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧				
						粒度調整碎石M-30 t=11cm	0.600 × 1.0	0.600	m2	0.87
					下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧				
						再生碎石RC-40 t=15cm	0.600 × 1.0	0.600	m2	0.87

	土被り	H	外径	h1	h2
土工 ①	700	980	180	210	480
土工 ③	1100	1380	180	610	480
土工 ④	760	920	60	270	360

埋戻控除
HIVP 0.06² × π / 4 = 0.003

本舖装復旧工

(1工区)

項 目		算 式										単位	計	設計数量
名 称	形状寸法													
<舗装取壊し、掘削>														
舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	舗装復旧平面図より	平面(1) 9.65	+	平面(1) 8.61	+	平面(1) 27.07	+	平面(1) 36.70	+	平面(2) 122.68	m	204.71	200
舗装切断工	Co版カッター t=15cmまで											m		
As舗装版取壊工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=15cm以下	舗装復旧平面図より	平面(1) 9.29	+	平面(1) 6.55	+	平面(1) 44.65	+	平面(1) 107.11	+	平面(2) 296.61	m ²	464.21	460
Co舗装版取壊工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=15cm以下											m ²		
舗装切削	As t=5cm											m ²		
舗装殻処理工	積込 DT10t運搬 Asガラ	切削	平面(1,2) × 0.05 + (464.21	−	仮舗装 142.46) ×	0.04	+	仮舗装 142.46	×	0.03	m ³	17.14	17
舗装殻処理工	積込 DT10t運搬 Coガラ	× 0.10										m ³		
処分費	Asガラ	17.14 × 2.35										t	40.28	40
処分費	Coガラ	× 2.35										t		
床堀	排出ガス対策型 BH0.28m3 レキ質土	× 0.10 + 142.46 × 0.01 + × 0.07										m ³	1.42	1
残土処理工	BH積込 DT4t運搬 土砂	1.42										m ³	1.42	1
処分費	土砂	1.42										m ³	1.42	1

本舗装復旧工

(1工区)

項 目			単位	計	設計数量
名 称	形状寸法	算 式			
<本舗装復旧>					
(国道) 表層工(オーバーレイ 車道)	車道 1.4m<b≤3.0m (タックコート)	切削 舗装復旧平面図より	m ²		
(国道) 表層工	車道 1.4m>b (タックコート)	切削部土工 舗装復旧平面図より + + ×	m ²		
(国道) 表層工	車道 1.4m> (タックコート)	切削部土工 舗装復旧平面図より + + ×	m ²		
(国道) 表層工	車道 1.4m>b(プライムコート)	切削部土工 舗装復旧平面図より + + ×	m ²		
(市道) 表層工	車道 1.4m<b≤3.0m (プライムコート) 再生密粒度As20 t=4cm	平面(1,2) 舗装復旧平面図より 464.21	m ²	464.21	464
(市道) コンクリート舗装工	人力舗設 t=10cm	舗装復旧平面図より	m ²		
<区画線>					
区画線工	熔融式 実線 W=0.15cm 白色	平面(1) 3.75	m	3.75	4
区画線工	熔融式 実線 W=0.20cm 水色		m		
区画線工	熔融式 実線 W=0.15cm 黄色		m		

消 火 栓 数 量 計 算 書

(開削工)

消火栓 材料

(1工区)

[illegible]

消火栓設置工

(1 工区)

[illegible]

消火栓室集計表

(1 工区)

[illegible]

消火栓室設置工

(1工区)

[illegible]

数量総括表

(推進工法)

数量総括表(1)

推進工

[illegible]

数量総括表(2)

[illegible]

① 管 推 進 工

鋼製さや管推進工法 (泥水方式一工式)

管推進工数量集計表

工法：鋼製さや方式 泥水方式一工程式

[illegible]

[illegible]
$$\begin{aligned} \text{中込注入量} &: \pi/4 \times (0.3906^2 - 0.180^2) \times 55.45 = 5.23 \text{ m}^3 \\ &1 \text{ m当り} = 0.09 \text{ m}^3/\text{m} \end{aligned}$$

仮設備工数量集計表
〔鋼製さや方式 泥水方式一工程式〕

名 称 種 別	単位	No. 1 発進	No. 2 到達					合 計
〔仮設備工〕								
発進坑口工	呼び径φ400mm ライナープレート	箇所	1					1
到達坑口工		箇所						
発進鏡切工	切断延長 2.8m/箇所	箇所	1					1
到達鏡切工		箇所						
推進用機器 据付撤去工		箇所	1					1
推進用機器 据換工		箇所						
先導体据付工	分割	台	1					1
先導体搬出工	分割	台		1				1
中込注入設備工		箇所	1					1
〔送排泥設備工〕								
送排泥管 設置撤去工		式	1					1
送泥ポンプ 据付撤去工		台					(車上プラント)	1
排泥ポンプ 据付撤去工		台	1					1
計測機器 設置撤去工		箇所	1					1
〔排泥処理設備工〕								
泥水処理装置 据付撤去工		箇所					(車上プラント)	1
処理設備 付帯作業工		箇所	1					1
残土処分工		m ³	別途、物質収支計算集計表を参照					1.17
泥水処分工		m ³	〃					2.00
作 泥 材		式	〃					1

② 立 坑 工

発進立坑

ライナープレート立坑

ライナープレート式立坑数量集計表

工 種	名 称	種 別	単 位	No.1発進				
土	一般掘削工	0.35m ³ BH	m ³	6.2				
			4m迄	0.35m ³ BH				
	掘削土留工	施工機種	4m超	0.40m ³ CS				
		砂質・粘性土 (h≤4.0)	m					
		〃 (h>4.0)	m					
		礫質土 (h≤4.0)	m					
		〃 (h>4.0)	m					
		中硬岩 (h≤4.0)	m	2.200				
		〃 (h>4.0)	m					
	取除土留工		m	1.000				
	機械埋戻工	購入土	m ³	10.1				
		合計	m ³	10.1				
	発生土	一般掘削部	m ³	6.2				
		粘性土	m ³					
		砂質土	m ³					
		礫質土	m ³					
		軟岩	m ³	6.9				
	残土処分工	土砂	m ³	6.2				
		軟岩	m ³	6.9				
ガイド コンクリート	コンクリート	18N/mm ²	m ³	1.08				
	同上型枠		m ²	5.34				
立坑基礎	コンクリート	18N/mm ²	m ³	0.47				
	碎石基礎	RC-40	m ²					
裏込材注入工			m ³	1.30				
土留工	ライナー	形式		円形				
		寸法	mm	2,000				
	組立高さ		m	2.500				
	撤去高さ		m	1.000				
	残置高さ		m	1.500				
	スクラップ		t	0.007				
	切断延長		m					
支保工	主部材	生材	t					
		加工材	t					
		(A)	t					
	副部材	(B)	t					
	設置工		t					
補強リング	撤去工		t					
			リング					

No.1発進		円形ライナープレート式立坑 数量計算書			1箇所当り
工 種	種 別	算 式		単位	数 量
[土 工]					
面 積	立 坑	$A1 = \pi/4 \times 2.000^2$		m ²	3.142
	ガイド C o	$A2 = \pi/4 \times 2.600^2$		m ²	5.309
一 般 掘 削 工		$\begin{aligned} & 3.160 \times 3.160 \times (0.450 - 0.050) \\ & + 5.309 \times 0.418 \end{aligned}$		m ³	6.2
掘 削 土 留 工	砂質・粘性土	h≦4.0m		m	
		h>4.0m		m	
	礫 質 土	h≦4.0m		m	
		h>4.0m		m	
	中 硬 岩	h≦4.0m	2.200	m	2.200
		h>4.0m		m	
取 除 土 留 工				m	1.000
埋 戻 工	埋戻控除量	$\pi/4 \times 0.180^2 \times 3.075 = 0.078$		m ³	0.08
	機械埋戻 (購入土)	$\begin{aligned} & 3.160 \times 3.160 \times (0.450 - 0.300) \\ & + 5.309 \times 0.418 + 3.142 \times 2.050 - 0.078 \end{aligned}$		m ³	10.1
発 生 土	一般掘削部			m ³	6.2
	掘削土留部	粘性土		m ³	
		砂質土		m ³	
		礫質土		m ³	
		中硬岩		m ³	6.9
		3.142 × 2.200		m ³	
ガ イ ド コンクリート	18N/mm ²	$(5.309 - 3.142) \times 0.500$		m ³	1.08
同 上 型 枠 コンクリート		$\pi \times 2.000 \times 0.200 +$		m ²	5.34
		$\pi \times 2.600 \times 0.500$		m ²	
基 礎	18N/mm ²	3.142 × 0.150		m ³	0.47
砕 石 基 礎				m ²	
[土 留 工]					
裏 込 注 入 工		$0.09 \times \pi \times (2.000 + 0.09) \times 2.200$		m ³	1.30
ラ イ ナ ー プ レ ー ト	組 立	t=2.7mm		m	2.500
	撤 去	t=2.7mm		m	1.000
	残 置	t=2.7mm		m	1.500
	ス ク ラ ッ プ 重 量	$\pi/4 \times 0.506^2 \times 0.036 \times 1 = 0.007$			
		t/m2		t	0.007
	切 断 延 長			m	

円形ライナープレート 1 m 当り組立重量計算書				
		直 径		2, 000 mm
		厚 さ		2. 7 mm
構 成 断 面 枚	数	単 位 質 量 (kg/枚)	質 量 (kg)	摘 要
P－5		13. 7		
P－6		16. 2		
P－7		18. 6		
P－8		21. 1		
P－9		23. 6		
P－10	8	26. 0	208. 0	
ボルト・ナット	112	0. 137	15. 3	
合 計			223. 3	

JFE 建材資料 参照

【 1 m² 当り 単位質量】

$$\pi \times 2.000$$

$$0.2233 \div 6.283$$

=

6.283

=

0.036 t/m²

到達立坑

輕量鋼矢板式立坑

輕量鋼矢板式立坑 数量集計表

[illegible]

No. 2到達 軽量鋼矢板式立坑 数量計算書

1箇所当り

工 種	種 別	算 式	単 位	数 量
[土 工]				
立 坑 面 積	路 面 覆 工	= m^2		
	立 坑	1.500×2.000 = 3.000 m^2		
掘 削 工	推 進 管	$\pi/4 \times 0.406^2 \times 0.250$ = 0.032		
	掘 進 機	$\pi/4 \times 0.430^2 \times 1.510$ = 0.219	m^3	0.251
	機 械 掘 削	$3.000 \times (2.718 - 0.040)$ = 0.251	m^3	7.8
埋 戻 工	控 除 量	$\pi/4 \times 0.406^2 \times 0.250$ = 0.032		
	機 械 埋 戻	$\pi/4 \times 0.180^2 \times 1.750$ = 0.045	m^3	0.077
	(購 入 土)	$3.000 \times (2.718 - 0.290)$ = 0.077	m^3	7.2
発 生 土		7.8	m^3	7.8
残 土 処 分 工		7.8	m^3	7.8
基 礎 工	コンクリート 18N/mm ²		m^3	
	砕 石 RC-40		m^2	
[土 留 工]				
軽 量 鋼 矢 板 (LSP-2) t=4mm	建 込 工 L=3.50m	※ 立坑周長の1/2を計上する。 $\{(1.500 + 2.000) \times 2 - 0.500\} / 2$	m	3.25
	建 込 枚 数	$\{(1.500 + 2.000) \times 2 - 0.500\} \div 0.250$	枚	26
	引 抜 枚 数 L=3.50m	26	枚	26
	ス ク ラ ッ プ	[切断部] L = m = [鏡切り部] =	t	
	切 断		m	
	損 料 重 量	$3.500 \times 0.0118 \times 26$	t	1.074
	残 置 重 量		t	
軽量金属支保工	水 圧 四 面 梁	$\{(1.500 + 2.000) \times 2\} / 2$	m	3.50
	段 数		段	2

③ 路 面 覆 工

No.1 覆工板設置工数量計算書

1箇所当り

[illegible]

物質収支計算書

物質収支計算集計表

名 称	記 号	検 討 区 間					合 計
		NO. 1～NO. 2					
貯留泥水容量	V ₀	2.00					2.00
管 1 本 当 り	補給作泥材料						
	粘土	W _{a9}	0.00				
	CMC	V ₉ + V ₁₀	0.00				
	PAC	W _{a12}					
	水／アルカリ中和剤	V ₁₄	0.00				
	残土処理（一次処理）	V ₄	0.18				
	泥水処分量（一次処理）	V ₁₁	0.00				
推 進 延 長		7.80					7.80
推 進 管 本 数	P	6.50					L = 1.20m
推 進 延 長 当 り	補給作泥材料						
	粘土						
	CMC						
	PAC						
	アルカリ中和剤						
	水						
	残土処理（一次処理）	V ₄ × P	1.17				1.17
	泥水処分量（一次処理）	V ₀ + V ₁₁ × P	2.00				2.00

初期作泥材

（配合は下水道設計積算要領 P. 212より）

合 計

粘土	2.00	×	0.3	t	=	0.6	t	0.6	t
ベントナイト	2.00	×	50	kg	=	100.0	kg	100.0	kg
CMC	2.00	×	1	kg	=	2.0	kg	2.0	kg
水	2.00	×	0.9	t	=	1.8	t	1.8	t

補給作泥材料

粘土	×	1	t	=	t
CMC	×	1	kg	=	kg
PAC	×	20	kg	=	kg
アルカリ中和剤	×	0.44	kg	=	kg
水	×	1.0	t	=	t

一次処理の場合

残土処理	=	1.17	m ³
泥水処分	=	2.00	m ³